品質表示基準の見直しについて

「調理冷凍食品」



18消安第12827号 平成19年2月14日

農林物資規格調查会 殿



日本農林規格の改正及び確認並びに品質表示基準の改正について(諮問) 下記のとおり、日本農林規格の改正及び確認並びに品質表示基準の改正を行う必要があるので、農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律(昭和25年法律第175号) 第10条及び第19条の13第5項の規定に基づき、貴調査会の意見を求める。

記

- 1 生産情報公表農産物の日本農林規格 (平成17年6月30日農林水産省告示第1163号) の改正
- 2 水産物缶詰及び水産物瓶詰の日本農林規格(平成9年3月27日農林水産省告示第 446号)の改正
- 3 異性化液糖及び砂糖混合異性化液糖の日本農林規格(昭和55年2月25日農林水産 省告示第208号)の改正
- 4 ぶどう糖の日本農林規格(平成2年10月30日農林水産省告示第1412号)の確認
- 5 調理冷凍食品の日本農林規格(昭和53年8月25日農林水産省告示第155号)の改正
- ⑤ 調理冷凍食品品質表示基準(平成14年8月19日農林水産省告示第1358号)の改正

調理冷凍食品品質表示基準の改正について (案)

農 林 水 産 省 平成19年2月15日

1 趣旨

「JAS規格及び品質表示基準の制定・見直しの基準」(平成17年8月農林 物資規格調査会決定)に基づき、調理冷凍食品品質表示基準(平成12年12月 19日農林水産省告示第1676号)について、所要の見直しを行う。

2 内容

調理冷凍食品の日本農林規格の見直しとの整合性等を図る観点から、定義及び 用語を整理するとともに、表示禁止事項の用語を変更する等の改正を行う。

(傍線の部分は改正部分)

改	正	案	現
調理冷凍食品品質表示基	基準		調理冷凍食品品質表示基準
(趣旨) 第1条 [略]			(趣旨) 第1条 調理冷凍食品(冷凍フライ類、冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ、冷凍春巻、冷凍ハンバーグ ステーキ、冷凍ミートボール、冷凍フィッシュハンバーグ、冷凍フィッシュボール、冷凍米飯類及

(定義)

第2条 この基準において、次の表の左欄に掲げる用語の定義は、それぞれ同表の右欄に掲げるとお 第2条 この基準において、次の表の左欄に掲げる用語の定義は、それぞれ同表の右欄に掲げるとお

用語	定	義
調理冷凍食品	[略]	
冷凍フライ類	[略]	
冷凍魚フライ	[略]	
冷凍えびフライ		設を除去したえび又はこれから尾扇を除去 たものを除く。) をフライ種としたものを
冷凍いかフラク		、又はすりつぶしたものを除く。)をフラ
冷凍かきフライ	(冷凍フライ類のうち、かきのむき身	をフライ種としたものをいう。
冷凍コロッケ	は家きん肉をいう。以下同じ。)、なむ。以下同じ。)、臓器及び可食部家きんのものに限る。以下同じ。)。	豚肉、馬肉、めん羊肉、山羊肉、家兎肉又魚肉(えび、貝その他の水産動物の肉を含分(牛、豚、馬、めん羊、山羊、家兎又は、卵、野菜等を細切したものに調味等を行も、かぼちや等をすりつぶして調味したも

ュボール、冷凍米飯類及 び冷凍めん類であって、容器に入れ、又は包装されたものに限る。)の品質に関する表示について は、加工食品品質表示基準(平成12年3月31日農林水産省告示第513号)に定めるもののほ か、この基準の定めるところによる。

(定義)

りレナス

りとする。	
用 語	定義
調理冷凍食品	農林畜水産物に、選別、洗浄、不可食部分の除去、整形等の前処理及び調味、
	成形、加熱等の調理を行ったものを凍結し、包装し、及び凍結したまま保持し
	たものであって、簡便な調理をし、又はしないで食用に供されるものをいう。
冷凍フライ類	次に掲げるものをいう。
	1 調理冷凍食品のうち、農林畜水産物をフライ種とし、これに衣をつけたも
	\mathcal{O}
	2 1を食用油脂で揚げたもの
冷凍魚フライ	冷凍フライ類のうち、魚(細切し、又はすりつぶしたものを除く。)をフライ
	種としたものをいう。
冷凍えびフライ	冷凍フライ類のうち、頭胸部及び甲殻を除去したえび (クルマエビ科、タラバ
	エビ科、エビジャコ科及びテナガエビ科に限る。以下同じ。) 又はこれから尾
	扇を除去したものをフライ種としたものをいう。
冷凍いかフライ	冷凍フライ類のうち、いか <u>(アカイカ科、ジンドウイカ科、コウイカ科、ホタ</u>
	<u>ルイカモドキ科及びソデイカ科に限る。以下同じ。)</u> (細切し、又はすりつぶ
	したものを除く。)をフライ種としたものをいう。
冷凍かきフライ	冷凍フライ類のうち、かき (イタボガキ科に限る。以下同じ。) のむき身をフ
	ライ種としたものをいう。
冷凍コロッケ	冷凍フライ類のうち、食肉(牛肉、豚肉、馬肉、めん羊肉、山羊肉、 <u>家と肉</u> 又
	は家きん肉をいう。以下同じ。)、魚肉(えび、貝その他の水産動物の肉を含
	む。以下同じ。)、卵、野菜等を細切したものに調味等を行ったものに、ばれ
	いしょ、さつまいも、かぼちゃ等をすりつぶして調味したもの又はホワイトソ
	ース、ブラウンソース等のソース(以下「あえ材料」と総称する。)を加えて

	の又はホワイトソース、ブラウンソース等のソース(以下「あえ材料」と総称 する。)を加えて混ぜ合わせ、俵形等に成形したものをフライ種としたものを いう。		混ぜ合わせ、俵形等に成形したものをフライ種としたものをいう。
冷凍カツレツ	[略]	冷凍カツレツ	冷凍フライ類のうち、食肉(細切し、又はすりつぶしたものを除く。)をフライ種としたものをいう。
冷凍しゅうまい	次に掲げるものをいう。 1 調理冷凍食品のうち、食肉若しくは臓器及び可食部分を細切し、若しくはひき肉したもの又は魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたものに、みじん切りし、若しくはしないねぎその他の野菜、肉様の組織を有する植物性たん白(以下「肉様植たん」という。)、調味料、香辛料、つなぎ等を加え、又は加えないで調製したもの(以下「あん」という。)を皮で円筒形状、きん着形状等に包み、成形したもの 2 [略]	冷凍しゅうまい	
冷凍ぎょうざ	次に掲げるものをいう。 1 調理冷凍食品のうち、あんを皮で半円形状 <u>、円形状等</u> に包み、成形したもの 2 [略]	冷凍ぎょうざ	次に掲げるものをいう。 1 調理冷凍食品のうち、あんを皮で半円形状 <u>又は円形状</u> に包み、成形したもの 2 1に蒸煮し、ばい焼し、又は食用油脂で揚げること等の加熱処理をしたもの
冷凍春巻	次に掲げるものをいう。 1 調理冷凍食品のうち、あんを皮で <u>棒状等</u> に包み、成形したもの 2 [略]	冷凍春巻	次に掲げるものをいう。
冷凍ハンバーグ	次に掲げるものをいう。	冷凍ハンバーグ	
ステーキ	1 調理冷凍食品のうち、食肉をひき肉したもの又はこれに魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの若しくは臓器及び可食部分をひき肉し若しくは細切したもの(魚肉又は臓器及び可食部分の使用量がそれぞれ食肉の使用量より少ないものに限る。)若しくは肉様植たんを加えたものに、玉ねぎその他の野菜をみじん切りしたもの、つなぎ、調味料、香辛料等を加え、又は加えないで練り合わせた後、だ円形状等に成形したもの(植物性たん白の原材料に占める重量の割合が20%以下であるものに限る。)	ステーキ	1 調理冷凍食品のうち、食肉をひき肉したもの又はこれに魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの <u>(その使用量は、</u> 食肉の使用量より少ないものに限る。)若しくは肉様植たんを加えたものに、玉ねぎその他の野菜をみじん切りしたもの、つなぎ、調味料、香辛料 <u>、結着補強剤</u> 等を加え、又は加えないで練り合わせた後、だ円形状等に成形したもの(植物性たん白の原材料に占める重量の割合が20%以下であるものに限る。) 2 1にばい焼し、蒸煮し、又は食用油脂で揚げること等の加熱処理をしたもの
	3 1又は2に <u>具又はソース</u> (動植物の抽出濃縮物、トマトペースト、果実ピューレー、食塩、砂糖類、香辛料等で調製した調味液 <u>(野菜等の固形分を含有するものを含む。)</u> をいう。冷凍ミートボールの項、冷凍フィッシュハンバーグの項及び冷凍フィッシュボールの項において同じ。)を加えたもの		3 1又は2に <u>ソース</u> (動植物の抽出濃縮物、トマトペースト、果実ピューレー、食塩、砂糖類、香辛料等で調製した調味液をいう。 <u>以下</u> 冷凍ミートボールの項、冷凍フィッシュハンバーグの項及び冷凍フィッシュボールの項において同じ。)を加えたもの
冷凍ミートボール	次に掲げるものをいう。 1 調理冷凍食品のうち、食肉をひき肉したもの又はこれに魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの <u>若しくは臓器及び可食部分をひき肉し若しくは細切したもの(魚肉又は臓器及び可食部分の使用量がそれぞれ</u> 食肉の使用量より少ないものに限る。)若しくは肉様植たんを加えたものに、ねぎその他の野	冷凍ミートボール	次に掲げるものをいう。 1 調理冷凍食品のうち、食肉をひき肉したもの又はこれに魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの(その使用量は食肉の使用量より少ないものに限る。)若しくは肉様植たんを加えたものに、ねぎその他の野菜をみじん切りしたもの、つなぎ、調味料、香辛料、結着補強剤等を加え、又は加えないで練

	菜をみじん切りしたもの、つなぎ、調味料、香辛料等を加え、又は加えない		り合わせた後、球形に成形したもの(植物性たん白の原材料に占める重量の
	で練り合わせた後、球状に成形したもの(植物性たん白の原材料に占める重		割合が20%以下であるものに限る。)
	量の割合が20%以下であるものに限る。)		
	2 [略]		2 1に蒸煮し、又は食用油脂で揚げること等の加熱処理をしたもの
	3 1又は2に <u>具又はソース</u> を加えたもの		3 1又は2に <u>ソース</u> を加えたもの
冷凍フィッシュ	 次に掲げるものをいう。	冷凍フィッシュ	次に掲げるものをいう。
ハンバーグ	1 調理冷凍食品のうち、魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの又はこれ	ハンバーグ	1 調理冷凍食品のうち、魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの又はこれ
	に食肉をひき肉したもの若しくは臓器及び可食部分をひき肉し若しくは細切		に食肉をひき肉したもの(その使用量は魚肉の使用量より少ないものに限る
	したもの(食肉又は臓器及び可食部分の使用量がそれぞれ魚肉の使用量より		。) 若しくは肉様植たんを加えたものに、玉ねぎその他の野菜をみじん切り
	少ないものに限る。)若しくは肉様植たんを加えたものに、玉ねぎその他の		したもの、つなぎ、調味料、香辛料、結着補強剤等を加え、又は加えないで
	野菜をみじん切りしたもの、つなぎ、調味料、香辛料等を加え、又は加えな		練り合わせた後、だ円形状等に成形したもの(植物性たん白の原材料に占め
	いで練り合わせた後、だ円形状等に成形したもの(植物性たん白の原材料に		る重量の割合が20%以下であるものに限る。)
	占める重量の割合が20%以下であるものに限る。)		る主主ッカロルとも /0次十 くめん ひゃれてはなる。 /
	2 [略]		2 1にばい焼し、蒸煮し、又は食用油脂で揚げること等の加熱処理をしたも
			2 1にはい焼し、然息し、又は食用価値で物りること等の加熱を埋をしたも
	3 1又は2に具又はソースを加えたもの		3 1又は2にソースを加えたもの
冷凍フィッシュ	次に掲げるものをいう。	冷凍フィッシュ	
ボール	1 調理冷凍食品のうち、魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの又はこれ	ボール	1 調理冷凍食品のうち、魚肉を細切し、若しくはすりつぶしたもの又はこれ
71 /2	に食肉をひき肉したもの若しくは臓器及び可食部分をひき肉し若しくは細切		に食肉をひき肉したもの(その使用量は魚肉の使用量より少ないものに限る
			に良めをいる内したもの <u>(その使用単は</u> 無内の使用単より少ないものに限る 。)若しくは肉様植たんを加えたものに、ねぎその他の野菜をみじん切りし
	したもの(食肉又は臓器及び可食部分の使用量がそれぞれ魚肉の使用量より		
	少ないものに限る。)若しくは肉様植たんを加えたものに、ねぎその他の野		たもの、つなぎ、調味料、香辛料、結着補強剤等を加え、又は加えないで練
	菜をみじん切りしたもの、つなぎ、調味料、香辛料等を加え、又は加えない		り合わせた後、球形に成形したもの(植物性たん白の原材料に占める重量の
	で練り合わせた後、球状に成形したもの(植物性たん白の原材料に占める重		割合が20%以下であるものに限る。)
	量の割合が20%以下であるものに限る。)		
	2 [略]		2 1に蒸煮し、又は食用油脂で揚げること等の加熱処理をしたもの
	3 1又は2に <u>具又はソース</u> を加えたもの		3 1又は2に <u>ソース</u> を加えたもの
冷凍米飯類	次に掲げるものをいう。	冷凍米飯類	次に掲げるものをいう。
	1 [略]		1 調理冷凍食品のうち、精米(精麦又は雑穀を混合したものを含む。)に炊
			き、又は蒸すこと等の加熱処理をしたもの
	2 1の加熱処理の前後に、食肉、魚肉、 <u>野菜等の具</u> を加え、又は加えないで		2 1の加熱処理の前後に、食肉、魚肉、野菜等(以下「具」という。)を加
	調味等をしたもの		え、又は加えないで調味等をしたもの
	3 [略]		3 1若しくは2を成形したもの又はこれにのり若しくは薄い卵焼き等で包み
			、調味料等を加え、若しくは焼くこと等の処理をしたもの
冷凍めん類	次に掲げるものをいう。	冷凍めん類	次に掲げるものをいう。
	1 調理冷凍食品のうち、小麦粉又はそば粉を主原料とし、これに食塩、かん		1 調理冷凍食品のうち、小麦粉又はそば粉を主原料とし、これに水、食塩又
	すい等を加え練り合わせたものを製めんした後、蒸し、又はゆでること等の		はかんすいその他めんの弾力性、粘性等を高めるものを加え練り合わせたも
	加熱処理をしたもの		のを製めんした後、蒸し、又はゆでること等の加熱処理をしたもの
	2 1に調味料で味付け、若しくは油揚げ、豚肉、わかめ、ねぎ等(以下「か		2 1に調味料で味付け、若しくは油揚げ、豚肉、わかめ、ねぎ等(以下「か
	やく」という。)を加え調理したもの、又は調味料若しくはかやくを添付し		やく」という。)を加え調理したもの、又はかやくを添付したもの
	でく」という。)を加え両座したもの、又は <u>画味料石しくはがでく</u> を称的し たもの		、、」 こく・フ。 / で加え側性 いにひい、 大は <u>ル・、、</u> を物刊 いたもの
	1C OV)	1 1	

臓器及び可食部	肝臓、じん臓、心臓、肺臓、ひ臓、胃、腸、食道、脳、耳、鼻、皮、舌、尾、
<u>分</u>	横隔膜、血液及び脂肪層をいう。
衣	小麦粉 <u>又はでん粉若しくはこれらに</u> 脱脂粉乳、卵等を <u>加えた</u> もの又は <u>これに</u> パ
	ン粉、クラッカー、はるさめ等をつけたものであって、 <u>フライ種</u> を油脂で揚げ
	る際に、主に水分の蒸発を防ぎ、又は油脂の浸透を防ぐためにあらかじめ当該
	フライ種を包むものをいう。
つなぎ	[略]
皮	[略]

(義務表示事項)

- 第3条 冷凍魚フライ、冷凍えびフライ、冷凍いかフライ、冷凍かきフライ、冷凍コロッケ及び冷凍 カツレツにあっては、製造業者等(加工食品品質表示基準第3条第1項に規定する製造業者等をい う。以下同じ。)がその容器又は包装に表示すべき事項は、同条第1項及び第6項に規定するもの のほか、衣の率とする。ただし、衣の率が、冷凍魚フライにあっては50%以下(食用油脂で揚げ たものにあっては、60%以下)、冷凍えびフライにあっては50%以下(食用油脂で揚げたもの にあっては65%以下、食用油脂で揚げたもの以外のもので頭胸部及び甲殻を除去し、又はこれか ら尾扇を除去した1尾当たりのえびの重量が6g以下のものにあっては60%以下)、冷凍いかフ ライにあっては55%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、60%以下)、冷凍かきフライに あっては50%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、60%以下)、冷凍コロッケにあっては 30%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、40%以下)、冷凍カツレツにあっては55%以 下(食用油脂で揚げたものにあっては、65%以下)である場合は、この限りでない。
- 2 冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ及び冷凍春巻にあっては、製造業者等がその容器又は包装に表示 すべき事項は、加工食品品質表示基準第3条第1項及び第6項に規定するもののほか、皮の率とす る。ただし、皮の率が、冷凍しゅうまいにあっては25%以下、冷凍ぎょうざにあっては45%以 下、冷凍春巻にあっては50%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、60%以下)である場合 は、この限りでない。

(表示の方法)

- 第4条 名称、原材料名、衣の率又は皮の率及び内容量の表示に際しては、製造業者等は、次の各号 | 第4条 名称、原材料名、衣の率又は皮の率及び内容量の表示に際しては、製造業者等は、次の各号 に規定するところによらなければならない。
- (1) 名称

加工食品品質表示基準第4条第1項第1号本文の規定にかかわらず、次に定めるところにより 記載すること。

ア 冷凍フライ類

「冷凍フライ類」、「冷凍魚フライ」、「冷凍えびフライ」、「冷凍いかフライ」、「冷凍 かきフライ」、「冷凍コロッケ」、「冷凍カツレツ」等とその製品の最も一般的な名称をもっ て記載すること。ただし、衣にパン粉、クラッカー、はるさめ等をつけないものにあっては、 「フライ」の文字に代えて、「天ぷら」、「唐揚げ」等とその調理方法による最も一般的な名 称をもって記載すること。

衣	小麦粉 <u>、でん粉、</u> 脱脂粉乳、卵等を <u>混ぜ合わせた</u> もの又は <u>その上に</u> パン粉、ク
	ラッカー、はるさめ等をつけたものであって、 <u>食品</u> を油脂で揚げる際に、主に
	水分の蒸発を防ぎ、又は油脂の浸透を防ぐためにあらかじめ当該食品を包むも
	のをいう。
つなぎ	パン粉、小麦粉、粉末状植物性たん白等で、食肉をひき肉したもの等に加える
	ものをいう。
皮	小麦粉等に食塩、食用油脂等を加え、若しくは加えないで練り合わせ、薄く伸
	ばしたもので、あんを包むものをいう。

(一括表示事項)

- 第3条 冷凍魚フライ、冷凍えびフライ、冷凍いかフライ、冷凍かきフライ、冷凍コロッケ及び冷凍 カツレツにあっては、製造業者等(加工食品品質表示基準第3条第1項に規定する製造業者等をい う。以下同じ。)がその容器又は包装に一括して表示すべき事項は、同条第1項及び第6項に規定 するもののほか、衣の率とする。ただし、衣の率が、冷凍魚フライにあっては50%以下(食用油 脂で揚げたものにあっては、60%以下)、冷凍えびフライにあっては50%以下(食用油脂で揚 げたものにあっては65%以下、食用油脂で揚げたもの以外のもので頭胸部及び甲殻を除去し、又 はこれから尾扇を除去した1尾当たりのえびの重量が6g以下のものにあっては60%以下)、冷 凍いかフライにあっては55%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、60%以下)、冷凍かき フライにあっては50%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、60%以下)、冷凍コロッケに あっては30%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、40%以下)、冷凍カツレツにあっては 55%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、65%以下)である場合は、この限りでない。
- 2 冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ及び冷凍春巻にあっては、製造業者等がその容器又は包装に一括。 して表示すべき事項は、加工食品品質表示基準第3条第1項及び第6項に規定するもののほか、皮 の率とする。ただし、皮の率が、冷凍しゅうまいにあっては25%以下、冷凍ぎょうざにあっては 45%以下、冷凍春巻にあっては50%以下(食用油脂で揚げたものにあっては、60%以下)で ある場合は、この限りでない。

(表示の方法)

- に規定するところによらなければならない。
- (1) 名称

加工食品品質表示基準第4条第1項第1号本文の規定にかかわらず、次に定めるところにより 記載すること。

ア 冷凍フライ類

- (7) 冷凍魚フライにあっては、「冷凍○○フライ」と記載し、「○○」には「あじ」、「いわ し」等と使用した魚の最も一般的な名称を記載すること。ただし、タラ科、メルルーサ科及 びイトヨリダイ科の魚を使用したものにあっては、「冷凍白身魚フライ」と記載することが できる。
- (4) 冷凍えびフライにあっては「冷凍えびフライ」と、冷凍いかフライにあっては「冷凍いか フライ」と、冷凍かきフライにあっては「冷凍かきフライ」と、冷凍コロッケにあっては

イ「略〕

ウ 冷凍ハンバーグステーキ及び冷凍ミートボール

冷凍ハンバーグステーキにあっては「冷凍ハンバーグステーキ」又は「冷凍ハンバーグ」と、冷凍ミートボールにあっては「冷凍ミートボール」と記載すること。ただし、魚肉<u>、臓器及び可食部分並びに肉様植たん</u>を使用していないもので、原材料として1種類の食肉のみを使用したものにあっては、「冷凍ハンバーグステーキ」若しくは「冷凍ハンバーグ」又は「冷凍ミートボール」の文字の次に、括弧を付して、「牛肉」、「豚肉」等と使用した食肉の最も一般的な名称を記載すること。

エ 冷凍フィッシュハンバーグ及び冷凍フィッシュボール

冷凍フィッシュハンバーグにあっては「冷凍フィッシュハンバーグ」と、冷凍フィッシュボールにあっては「冷凍フィッシュボール」と記載すること。ただし、食肉、臓器及び可食部分並びに肉様植たんを使用していないもので、原材料として1種類の魚肉のみを使用したものにあっては、「冷凍フィッシュハンバーグ」又は「冷凍フィッシュボール」の文字の次に、括弧を付して、「えび」、「かに」等と使用した魚肉の最も一般的な名称を記載すること。

オ「略〕

カ「略〕

キ「略]

(2) 原材料名

加工食品品質表示基準第4条第1項第2号(工を除く。)の規定にかかわらず、使用した原材料を、次のアから才までの区分により、原材料(ソースを加えたものにあっては、ソースを含む。)に占める重量の割合の多いものから順に、それぞれアから才までに規定するところにより記載すること。

ア 食品添加物以外の原材料(ソース、具、調味料及びかやくの原材料並びに加熱調理用の食用

冷凍コロッケ」と記載すること。ただし、冷凍えびフライのうち尾扇を除去したものにあっては、「冷凍えびフライ(尾なし)」と記載すること。

- (竹) 冷凍カツレツにあっては、「冷凍カツレツ」、「冷凍トンカツ」、「冷凍ビーフカツレツ 等とその製品の最も一般的な名称をもって記載すること。
- (ゴ) (ヴ)及び(イ)に規定する冷凍フライ類のうち、パン粉、クラッカー、はるさめ等をつけないものにあっては、「フライ」の文字に代えて「天ぷら」、「唐揚げ」等とその調理方法による最も一般的な名称をもって記載すること。
- (が) (が)から(が)までに規定するもの以外の冷凍フライ類にあっては、「冷凍フライ類」、「冷凍 <u>ごぼう天ぷら」、「冷凍ほたてフライ」等とその製品の最も一般的な名称をもって記載する</u> こと。
- イ 冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ及び冷凍春巻

冷凍しゅうまいにあっては「冷凍しゅうまい」と、冷凍ぎょうざにあっては「冷凍ぎょうざ」と、冷凍春巻にあっては「冷凍春巻」と記載すること。

ウ 冷凍ハンバーグステーキ及び冷凍ミートボール

冷凍ハンバーグステーキにあっては「冷凍ハンバーグステーキ」又は「冷凍ハンバーグ」と、冷凍ミートボールにあっては「冷凍ミートボール」と記載すること。ただし、魚肉<u>及び肉様植たん</u>を使用していないもので、原材料として1種類の食肉のみを使用したものにあっては、「冷凍ハンバーグステーキ」若しくは「冷凍ハンバーグ」又は「冷凍ミートボール」の文字の次に、括弧を付して、「牛肉」、「豚肉」等と使用した食肉の最も一般的な名称を記載すること。

エ 冷凍フィッシュハンバーグ及び冷凍フィッシュボール

冷凍フィッシュハンバーグにあっては「冷凍フィッシュハンバーグ」と、冷凍フィッシュボールにあっては「冷凍フィッシュボール」と記載すること。ただし、食肉<u>及び</u>肉様植たんを使用していないもので、原材料として1種類の魚肉のみを使用したものにあっては、「冷凍フィッシュハンバーグ」又は「冷凍フィッシュボール」の文字の次に、括弧を付して、「えび」、「かに」等と使用した魚肉の最も一般的な名称を記載すること。

才 冷凍米飯類

「冷凍米飯類」、「冷凍チャーハン」、「冷凍焼きおにぎり」等とその製品の最も一般的な 名称をもって記載すること。

カ 冷凍めん類

「冷凍めん類」、「冷凍うどん」、「冷凍スパゲッティ」等とその製品の最も一般的な名称をもって記載すること。ただし、調味料で味付け、又はかやくを加えて調理したものにあっては、「冷凍めん類」等の文字の次に、括弧を付して、「調理済み」と記載すること。

キ アからカまでの規定による表示中「冷凍」の文字は省略することができる。

(2) 原材料名

加工食品品質表示基準第4条第1項第2号(エを除く。)の規定にかかわらず、使用した原材料を、次のアからオまでの区分により、原材料(ソースを加えたものにあっては、ソースを含む。)に占める重量の割合の多いものから順に、それぞれアからオまでに規定するところにより記載すること。

ア 食品添加物以外の原材料(ソース、調味料及びかやくの原材料並びに加熱調理用の食用油脂

油脂を除く。)は、<u>次の(7)から(f)までの区分により、原材料に占める重量の割合の多いものか</u>ら順に、それぞれ(7)から(f)までに規定するところにより記載すること。

- (7) 衣、皮又はめん以外の原材料は、次に定めるところにより記載すること。
 - <u>a</u> 「えび」、「たら」、「牛肉」、「豚肉」、「豚用臓」、「牛舌」、「ばれいしょ」、「小麦粉」、「でん粉」、「ゼラチン」、「脱脂粉乳」、「かまぼこ」、「とうもろこし」、「粒状植物性たん白」、「食塩」、「砂糖」、「こしょう」等とその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、砂糖類にあっては「砂糖類」又は「糖類」と、香辛料にあっては「香辛料」と記載することができる。
- <u>b</u> 使用した食肉、魚肉、野菜又はつなぎが2種類以上の場合は、<u>a</u>の規定にかかわらず、「食肉」、「魚肉」、「野菜」又は「つなぎ」の文字の次に、括弧を付して、それぞれ「牛肉、豚肉」、「たら、かに」、「とうもろこし、グリンピース」又は「でん粉、パン粉」等と原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- <u>c</u> 使用した肉様植たんが2種類以上の場合は、<u>a</u>の規定にかかわらず、「粒状・繊維状植物性たん白」又は「繊維状・粒状植物性たん白」と原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- (1) 使用した衣又は皮の原材料は、「衣」又は「皮」の文字の次に、括弧を付して、「小麦粉、パン粉、食塩、砂糖、こしょう、植物油脂」等とその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、砂糖類にあっては「砂糖類」又は「糖類」と、香辛料にあっては「香辛料」と記載することができる。
- (位) 使用しためんの原材料は、「めん」の文字の次に、括弧を付して、「小麦粉」、「そば粉」等とその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、第2条の表冷凍めん類の項定義の欄1に掲げるものにあっては、「めん」の文字及びめんの名称に付する括弧を省略することができる。
- イ 冷凍ハンバーグステーキ、冷凍ミートボール、冷凍フィッシュハンバーグ又は冷凍フィッシュボールにソース<u>又は具</u>を加えた場合における食品添加物以外のソース<u>又は具</u>の原材料は、<u>ソースにあっては「ソース」の文字の次に、括弧を付して「トマトピューレー、こしょう、砂糖」等と、具にあっては「具」の文字の次に、括弧を付して「チーズ、にんじん」等と</u>その最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、香辛料にあっては、「香辛料」と記載することができる。
- ウ 冷凍めん類に調味料又はかやくを添付した場合における食品添加物以外の調味料及びかやくの原材料は、調味料の原材料にあっては「つゆ」、「ソース」、「スープ」等の文字の次に括弧を付して「しょうゆ、こんぶエキス、砂糖」等と、かやくの原材料にあっては「かやく」、「具」等の文字の次に括弧を付して「かまぼこ、わかめ」等と、それぞれその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、砂糖類にあっては「砂糖類」又は「糖類」と、香辛料にあっては「香辛料」と記載することができる。エ 「略]

を除く。)は、次に定めるところにより記載すること。

- (グ) 「えび」、「たら」、「牛肉」、「豚肉」、「ばれいしょ」、「小麦粉」、「でん粉」、「ゼラチン」、「脱脂粉乳」、「かまぼこ」、「とうもろこし」、「粒状植物性たん白」、「食塩」、「砂糖」、「こしょう」等とその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、砂糖類にあっては「砂糖類」又は「糖類」と、香辛料にあっては「香辛料」と記載することができる。
- (1) 使用した食肉、魚肉、野菜又はつなぎが2種類以上の場合は、(7)の規定にかかわらず、「食肉」、「魚肉」、「野菜」又は「つなぎ」の文字の次に、括弧を付して、それぞれ「牛肉、豚肉」、「たら、かに」、「とうもろこし、グリンピース」又は「でん粉、パン粉」等と原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- (<u>ሰ</u>) 使用した肉様植たんが2種類以上の場合は、(<u>ሰ</u>)の規定にかかわらず、「粒状・繊維状植物性たん白」又は「繊維状・粒状植物性たん白」と原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- (立) 使用した衣又は皮の原材料は、(穴の規定にかかわらず、「衣」又は「皮」の文字の次に、括弧を付して、「小麦粉、パン粉、食塩、砂糖、こしょう、植物油脂」等とその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、砂糖類にあっては「砂糖類」又は「糖類」と、香辛料にあっては「香辛料」と記載することができる。
- (水) 使用しためんの原材料は、(ア)の規定にかかわらず、「めん」の文字の次に、括弧を付して、「小麦粉」、「そば粉」等とその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- イ 冷凍ハンバーグステーキ、冷凍ミートボール、冷凍フィッシュハンバーグ又は冷凍フィッシュボールにソースを加えた場合における食品添加物以外のソースの原材料は、「ソース」の文字の次に、括弧を付して、「トマトピューレー、こしょう、砂糖」等とその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、香辛料にあっては、「香辛料」と記載することができる。
- ウ 冷凍めん類に調味料又はかやくを添付した場合における食品添加物以外の調味料及びかやくの原材料は、調味料の原材料にあっては「つゆ」、「ソース」<u>又は「スープ」</u>の文字の次に括弧を付して「しょうゆ、こんぶエキス、砂糖」等と、かやくの原材料にあっては「かやく」<u>又は「具」</u>の文字の次に括弧を付して「かまぼこ、わかめ」等と、それぞれその最も一般的な名称をもって、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。ただし、砂糖類にあっては「砂糖類」又は「糖類」と、香辛料にあっては「香辛料」と記載することができる。
- エ 加熱調理用の食用油脂は、「揚げ油」又は「いため油」の文字の次に、括弧を付して、「大豆油、なたね油、ラード」等とその最も一般的な名称をもって、配合された重量の割合の多いものから順に記載すること。

- オ 食品添加物は、食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)第21条第1項第1号 ホ及び第2号、第11項並びに第12項の規定並びに次の(が)及び(イ)の規定に従い記載すること 。ただし、栄養強化の目的で使用される食品添加物にあっては、同条第1項第1号ホ括弧書の 規定にかかわらず、他の食品添加物と同様に記載すること。
- (7) <u>アの(か</u>、イ及びウに掲げる場合にあっては、めん、ソース、調味料及びかやくの原材料以外の原材料に添加した食品添加物はめん、ソース、調味料及びかやくの原材料以外の原材料名の表示に併記して、めん、ソース、調味料又はかやくの原材料に添加した食品添加物はめん、ソース、調味料又はかやくの原材料名の表示に併記して、それぞれ原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- (1) [略]
- (3) [略]
- (4) 「略]
- 2 加工食品品質表示基準第3条及び前条に規定する事項(次条において「<u>義務表示事項</u>」という。)の表示は、加工食品品質表示基準第4条第2項の規定による<u>こととし、加工食品品質表示基準第4条第2項第1号の規定は、「表示は、名称、原材料名、衣の率又は皮の率、内容量、賞味期限、保存方法、原産国名及び製造者の順に記載すること。ただし、義務表示事項を別記様式による表示と同等程度に分かりやすく一括して記載する場合は、この限りではない。」と読み替えるものとする。</u>

(その他の表示事項及びその表示の方法)

- 第5条 製造業者等は、<u>義務表示事項</u>のほか、(1)及び(2)に掲げる事項については容器又は包装の見やすい箇所に、背景の色と対照的な色で、日本工業規格 Z 8 3 0 5 (1 9 6 2) (以下「J I S Z 8 3 0 5 」という。)に規定する8ポイント(表示可能面積がおおむね150㎡以下のものにあっては、6ポイント)の活字以上の大きさの統一のとれた活字で、(3)に掲げる事項については商品名の表示されている箇所に近接した箇所に、(4)及び(5)に掲げる事項については容器又は包装の見やすい箇所に、背景の色と対照的な色で、J I S Z 8 3 0 5 に規定する16ポイントの活字以上の大きさの統一のとれた活字で、次に掲げる事項を表示しなければならない。
- (1) 「略]
- (2) [略]
- (3) 「略]
- (4) 「略]
- (5) 冷凍ハンバーグステーキ及び冷凍ミートボール (これらに具又はソースを加えたものにあって

- オ 食品添加物は、食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)第21条第1項第1号 ホ及び第2号、第11項並びに第12項の規定並びに次の(7)及び(4)の規定に従い記載すること 。ただし、栄養強化の目的で使用される食品添加物にあっては、同条第1項第1号ホ括弧書の 規定にかかわらず、他の食品添加物と同様に記載すること。
- (7) <u>アの(水)</u>、イ及びウに掲げる場合にあっては、めん、ソース、調味料及びかやくの原材料以外の原材料に添加した食品添加物はめん、ソース、調味料及びかやくの原材料以外の原材料名の表示に併記して、めん、ソース、調味料又はかやくの原材料に添加した食品添加物はめん、ソース、調味料又はかやくの原材料名の表示に併記して、それぞれ原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- (イ) (ガ)に掲げる場合以外の場合にあっては、原材料名の表示に併記して、原材料に占める重量の割合の多いものから順に記載すること。
- (3) 衣の率又は皮の率

実比率を下回らない5の整数倍の数値により、パーセントの単位をもって、単位を明記して記載すること。

(4) 内容量

冷凍ハンバーグステーキ、冷凍ミートボール、冷凍フィッシュハンバーグ又は冷凍フィッシュボールにソースを加えたものにあっては、加工食品品質表示基準第4条第1項第3号の規定にかかわらず、内容重量及びソースを除いた固形量をグラム又はキログラムの単位で、単位を明記して記載すること。

2 加工食品品質表示基準第3条及び前条に規定する事項(次条において「一括表示事項」という。) の表示は、加工食品品質表示基準第4条第2項の規定によるほか、名称、原材料名、衣の率又は 皮の率、内容量、賞味期限、保存方法、原産国名及び製造者の順に記載しなければならない。

(その他の表示事項及びその表示の方法)

- 第5条 製造業者等は、一括表示事項のほか、(1)及び(2)に掲げる事項については容器又は包装の見やすい箇所に、背景の色と対照的な色で、日本工業規格 Z 8 3 0 5 (1 9 6 2) (以下「J I S Z 8 3 0 5 」という。)に規定する8ポイント(表示可能面積がおおむね150㎡以下のものにあっては、6ポイント)の活字以上の大きさの統一のとれた活字で、(3)に掲げる事項については商品名の表示されている箇所に近接した箇所に、(4)及び(5)に掲げる事項については容器又は包装の見やすい箇所に、背景の色と対照的な色で、J I S Z 8 3 0 5 に規定する16ポイントの活字以上の大きさの統一のとれた活字で、次に掲げる事項を表示しなければならない。
- (1) 使用方法 (解凍方法、調理方法等を記載すること。)
- (2) 内容個数の管理が困難でないものにあっては、内容個数(○個入り、○尾入り、○枚入り等と記載すること。)
- (3) 食用油脂で揚げた後、凍結し、容器包装に入れたものにあっては、その旨
- (4) 冷凍ハンバーグステーキ、冷凍ミートボール、冷凍フィッシュハンバーグ又は冷凍フィッシュ ボールであって、ソースを加えたもの又はソースで煮込んだものにあっては、それぞれその旨
- (5) 冷凍ハンバーグステーキ及び冷凍ミートボールであって食肉の含有率が40%未満のもの又は

は、具及びソースを除く。以下同じ。)であって食肉の含有率が40%未満のもの又は冷凍フィー ッシュハンバーグ及び冷凍フィッシュボール(これらに具又はソースを加えたものにあっては、 具及びソースを除く。以下同じ。)であって魚肉の含有率が40%未満のものにあっては、それ ぞれ実含有率を上回らない5の整数倍の数値により、パーセントの単位をもって、単位を明記し た食肉又は魚肉の含有率

(表示禁止事項)

- はならない。
- (1) 冷凍コロッケ、冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ及び冷凍春巻について、原材料の一部が他の原 材料に比べて多く含まれているかのように誤認させる用語(次のア及びイに掲げるものにあって は、それぞれ次のア及びイに掲げる用語を除く。)
 - ア 冷凍コロッケ、冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ又は冷凍春巻
 - (7) 使用した原材料のうちの1種又は2種以上の名称が「コロッケ」、「しゅうまい」、「ぎ ょうざ」又は「春巻」の文字に冠して表示してあり、かつ、当該原材料の含有率がそれぞれ 別表に規定する量以上である場合の当該原材料名
 - (イ) 「略]
 - (ウ) 「略]

イ 冷凍コロッケ

ばれいしょ、さつまいも及びかぼちゃをあえ材料に使用した場合の当該原材料名

- (2) 冷凍コロッケについて、原材料に使用した乳、乳製品等の配合割合から算出した乳脂肪含有率 が1. 4%に満たない場合の「クリームコロッケ」の用語
- (3) 冷凍ハンバーグステーキ又は冷凍ミートボールで食肉並びに臓器及び可食部分を2種類以上使 用したものについて、食肉のうちの特定の種類を特に強調する用語及び冷凍フィッシュハンバー グヌは冷凍フィッシュボールで原料魚肉を2種類以上使用したものについて、魚肉のうちの特定 の種類を特に強調する用語(それぞれ、当該特定原材料の含有率を表示し、かつ、それを含むも のである旨を表示する場合の用語を除く。)
- (4) 冷凍ハンバーグステーキ若しくは冷凍ミートボールで魚肉、臓器及び可食部分、肉様植たん等 を使用したもの又は冷凍フィッシュハンバーグ若しくは冷凍フィッシュボールで食肉、臓器及び 可食部分、肉様植たん等を使用したものについて、原材料のすべてが食肉又は魚肉であるかのよ うに誤認させる用語
- (5) 「略]
- (6) 「略]
- (7) 「略]
- (8) 「略]

冷凍フィッシュハンバーグ及び冷凍フィッシュボールであって魚肉の含有率が40%未満のもの にあっては、それぞれ実含有率を上回らない5の整数倍の数値により、パーセントの単位をもっ て、単位を明記した食肉又は魚肉の含有率

(表示禁止事項)

- 第6条 加工食品品質表示基準第6条各号に掲げるもののほか、次に掲げる事項は、これを表示して 第6条 加工食品品質表示基準第6条各号に掲げるもののほか、次に掲げる事項は、これを表示して はならない。
 - (1) 冷凍コロッケ、冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ及び冷凍春巻について、原材料の一部が他の原 材料に比べて多く含まれているかのように誤認させる用語(次のア及びイに掲げるものにあって は、それぞれ次のア及びイに掲げる用語を除く。)
 - ア 冷凍コロッケ、冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ又は冷凍春巻
 - (7) 使用した原材料のうちの1種又は2種以上の名称が「冷凍コロッケ」、「冷凍しゅうまい |、「冷凍ぎょうざ|又は「冷凍春巻」の文字に冠して表示してあり、かつ、当該原材料の 含有率がそれぞれ別表に規定する量以上である場合の当該原材料名
 - (イ) 使用した原材料の含有率が別表に規定する量未満であり、かつ、その含有率が表示されて いる場合であって、使用した原材料のうちの1種又は2種以上を含むものである旨が商品名 に併せて表示してある場合の当該原材料名
 - (ウ) 「カレー」の用語
 - イ 冷凍コロッケ

ばれいしょ、さつまいも及びかぼちゃをあえ材料に使用した場合の当該原材料名

- (2) 冷凍コロッケについて、クリームの含有率が8%に満たない場合の「クリーム」の用語
- (3) 冷凍ハンバーグステーキ又は冷凍ミートボールで原料食肉を2種類以上使用したものについて 、原料食肉のうちの特定の種類を特に強調する用語及び冷凍フィッシュハンバーグ又は冷凍フィ ッシュボールで原料魚肉を2種類以上使用したものについて、原料魚肉のうちの特定の種類を特 に強調する用語(それぞれ、当該特定原材料の含有率を表示し、かつ、それを含むものである旨 を表示する場合の用語を除く。)
- (4) 冷凍ハンバーグステーキ若しくは冷凍ミートボールで魚肉、肉様植たん等を使用したもの又は 冷凍フィッシュハンバーグ若しくは冷凍フィッシュボールで食肉、肉様植たん等を使用したもの について、原材料のすべてが食肉又は魚肉であるかのように誤認させる用語
- (5) 冷凍コロッケ、冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ及び冷凍春巻以外のものについて、「かに」の 用語(かにの含有率を表示した場合を除く。)
- (6) 冷凍米飯類について、「五目」の用語(具の含有率が8%以上であり、かつ、使用した具の種 類が5種類以上のものを除く。)
- (7) 冷凍めん類について、かんすいを使用していない場合の「中華めん」の用語又はこれと紛らわ
- (8) 冷凍めん類について、めんにおけるそば粉の配合割合が30%に満たない場合の「そば」の用 語又はこれと紛らわしい用語

(9) [略]

別表(第6条関係)

[略]

(9) 第3条の規定により表示すべき事項の内容と矛盾する用語 別表 (第6条関係)

名	称	原	材	料	名	含	有	率	
冷凍コロッケ		えび				原材料に対	し	1 0) %
		かに				"		8	3 %
		牛肉				"		8	3 %
		豚肉				"		1 0) %
		鶏肉				"		1 0) %
		とうもろ	こし			"		1 5	5%
		チーズ				"		1 0) %
		その他				"		8	3 %
冷凍しゅうまい		えび				あんに対し		1 5	5 %
		かに				"		1 0) %
		豚肉				"		1 5	5%
		鶏肉				"		1 5	5%
		その他				"		1 0) %
冷凍ぎょうざ		えび				あんに対し		1 5	; %
		かに				"		1 0) %
		その他				"		1 0) %
冷凍春巻	•	えび			•	あんに対し		1 0) %
		かに				"		8	3 %
		その他				IJ		8	3 %

農林物資規格調査会部会議事次第

日時:平成19年2月15日(木)

14時~

場所:農林水産省第2特別会議室

- 1 開会
- 2 表示・規格課長挨拶
- 3 議題
 - (1) 日本農林規格の見直しについて
 - ・ 生産情報公表農産物の日本農林規格の改正
 - ・水産物缶詰及び水産物瓶詰の日本農林規格の改正
 - ・ 異性化液糖及び砂糖混合異性化液糖の日本農林規格の改正
 - ・ぶどう糖の日本農林規格の確認
 - ・調理冷凍食品の日本農林規格の改正
 - (2) 品質表示基準の見直しについて
 - ・調理冷凍食品品質表示基準の改正
 - (3) その他
- 4 閉会

配付資料

- 1 農林物資規格調查会部会委員等名簿
- 2 生産情報公表農産物の日本農林規格の見直しについて(案)
- 3 水産物缶詰及び水産物瓶詰の日本農林規格の見直しについて(案)
- 4 異性化液糖及び砂糖混合異性化液糖の日本農林規格の見直しについて (案)
- 5 ぶどう糖の日本農林規格の見直しについて (案)
- 6 調理冷凍食品の日本農林規格の見直しについて(案)
- 7 調理冷凍食品品質表示基準の改正について(案)
- 8 JAS規格及び品質表示基準の制定・見直しの基準

農林物資調査会部会委員等名簿

氏	名	役	職
◎ 伊藤	潤子	日本生活協同組合連合会理事	
◎ 香西	みどり	お茶の水女子大学生活科学部教授	
◎ 加藤	さゆり	全国地域婦人団体連絡協議会事務局長	支
◎ 高鳥	直樹	(社) 大日本水産会品質管理部長	
◎ 並木	利昭	日本スーパーマーケット協会事務局長	支
〇 粟生	美世	(社)栄養改善普及会理事	
〇 大場	秀夫	(社) 日本冷凍食品協会常務理事	
〇 岡本	俊彦	(社)全国清涼飲料工業会技術部長	
○ 小島	千夏	全日本糖化工業会	
○ 近藤	俊夫	(株)エスコ代表取締役社長	
〇 澤木	佐重子	(社)全国消費生活相談員協会	
〇 田丸	せつ子	全国生活学校連絡協議会副会長	
○ 鶴田	志郎	(株)マルタ代表取締役会長	
○ 徳永	瑛子	日本主婦連合会副会長	
○ 土橋	芳和	(社)日本缶詰協会技術部部長	
〇 長谷川	川朝惠	消費者(消費生活アドバイザー)	
〇 堀江	雅子	(財) ベターホーム協会常務理事	
〇 槇島	慎一	全日本菓子協会	
〇 松井	千輝	公募委員	
〇 弥武	経也	日本スターチ糖化工業会技術委員長	
〇 山根	香織	主婦連合会副会長	
曽根原	京 宏泰	(社)日本缶詰協会技術部	
弘津	昌美	(社)全国清涼飲料工業会技術部主任	£

(注) ◎:農林物資規格調査会委員

(あいうえお順)

〇:農林物資規格調査会専門委員

パブリック・コメント等募集結果

規制の設定又は改廃に係る意見の提出手続きによる寄せられた意見・情報 (調理冷凍食品品質表示基準の改正案)

- 1. 改正案に係る意見・情報の募集の概要(募集期間:19.3.1~19.3.30) 質問が1件ありましたが、改正案に関係する意見ではありませんでした。
- 2. 事前意図公告によるコメント (募集期間:19.6.22~19.8.21)

受付件数 なし